

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和02年02月18日

計画の名称	千葉県宅地耐震化推進事業（防災・安全）												
計画の期間	平成28年度～平成31年度（4年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	千葉県												
計画の目標	切迫する大地震等に備え、変動予測調査を行い、大規模盛土造成地を抽出し周知することにより、市民の防災意識を高め、災害に強い都市づくりを推進する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	29	A	29	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H28年度)	中間目標値 (H30年度)	最終目標値 (H31年度)
1	埋め立て造成地である美浜区を除く市域（250.6km ² ）を対象に、変動予測調査の1次スクリーニングとして、大規模盛土造成地を抽出するほか、基礎資料整理等を行い、大規模盛土造成地マップを作成・公表する。 大規模盛土造成地マップ作成、1次スクリーニング結果の公表率	0%	0%	100%
2	また、次期整備計画で実施予定の2次スクリーニングを計画的に進めるため、2次スクリーニング計画を作成する。 2次スクリーニング計画作成	0%	0%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況		
												H28	H29	H30	H31	R02					
一体的に実施することにより期待される効果																					
備考																					
市街地整備事業	A13-001	宅地耐震	一般	千葉市	直接	千葉市	-	-	大規模盛土造成地の変動 予測調査 A1-1	大規模盛土造成地抽出、基礎 資料整理等	千葉市						5	-			
	A13-002	宅地耐震	一般	千葉市	直接	千葉市	-	-	大規模盛土造成地の変動 予測調査 A1-2	大規模盛土造成地抽出、基礎 資料整理等	千葉市						4	-			
	A13-003	宅地耐震	一般	千葉市	直接	千葉市	-	-	大規模盛土造成地の変動 予測調査 A1-3	大規模盛土造成地抽出、基礎 資料整理等	千葉市							5	-		
	A13-004	宅地耐震	一般	千葉市	直接	千葉市	-	-	大規模盛土造成地の変動 予測調査 A1-4	マップ作成、2次スクリーニ ング計画作成、マップ公表	千葉市							15	-		
												小計						29			
												合計						29			

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H28	H29	H30	H31	
配分額 (a)	2	1	2	7	
計画別流用増 減額 (b)	0	0	0	0	
交付額 (c=a+b)	2	1	2	7	
前年度からの繰越額 (d)	0	0	0	0	
支払済額 (e)	2	1	2	6	
翌年度繰越額 (f)	0	0	0	0	
うち未契約繰越額 (g)	0	0	0	0	
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	1	
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0	0	0	14.28	
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由	理由：入札差金が出たため (単位が百万円単位である 為表現できていないが、実 際は不用額0.245(百万円)、未契約繰越率+不用率 (i) 13.61%となるため)			入札差金が出たため	